

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年2月16日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年2月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機ディーゼル発電機(B)タイマーリレー点検における管理値外れについて】 協力企業作業員が、5号機ディーゼル発電機(B)タイマーリレー点検において、ディーゼル発電機(B)の始動に使用されているタイマーリレー2台の管理値外れを確認。 現在、5号機ディーゼル発電機(B)は点検停止中であり、機能に影響はない。 今後、当該タイマーリレーについて、点検停止中に代替品と交換予定。</p>	GⅢ	2月15日
2	<p>【6号機計装用空気圧縮機(B)本体内部の不具合について】 協力企業作業員が、6号機計装用空気圧縮機(B)の本格点検において本体内部の不具合を確認。 6号機計装用空気圧縮機系の運転については、予備機があることから、設備への影響はない。 今後、不具合箇所については、交換予定。</p>	GⅢ	2月10日
3	<p>【J4タンクエリアL5タンク水位計の故障について】 当社運転員が、J4タンクエリアL5タンク水位計において、水位指示が計測範囲を逸脱していることを確認。 当該水位計を初期状態に戻して測定しても、水位指示が復帰しない為、計器故障と判断。 隣接タンクとの連結弁が開状態であり、隣接タンクの水位計が変動しないことで、当該タンクの水位が変動していないことを確認できるため、水位の監視に影響はなし。 また、現地確認時に、当該タンク廻りにおける漏えいがないことを確認。 今後、当該水位計については、交換予定。</p>	GⅢ	2月15日